HITACHI

NEWS RELEASE

Reliable Solutions

2026 年 11 月 19 日
日立建機株式会社

世界各地の従業員の写真 1,119 枚で大谷翔平選手を描くモザイクアートが完成
― 2027 年 4 月の LANDCROS 始動に向け、世界中の仲間の想いを一つに ―

日立建機株式会社（執行役社長：先崎 正文／以下、日立建機）は、2027 年 4 月 1 日付で予定している「ランドクロス株式会社」（英文：LANDCROS Corporation）への社名変更に向けた取り組みの一環として、本日 11 月 19 日（いいじゅうき）「建設機械の日」に、世界各地の従業員から寄せられた 1,119 枚の写真で、LANDCROS のグローバル・ブランドアンバサダーである大谷翔平選手を描いた「大谷選手と一体に モザイクアートプロジェクト」の完成作品を公開しました。



本企画は、LANDCROS のグローバル・ブランドアンバサダーである大谷翔平選手と、世界各地で働く従業員一人ひとりが、2027 年 4 月から新たに掲げるブランド「LANDCROS」のもとで、ともに未来へ挑戦していく姿を象徴する従業員参加型プロジェクトです。11 月 19 日の「建設機械の日」にちなみ、従業員から寄せられた 1,119 枚の写真を使用し、一枚一枚を組み合わせることで、大谷選手と LANDCROS の建設機械を描いた一つのモザイクアートを完成させました。

■世界各地の従業員の写真 1,119 枚で、大谷翔平選手を描く

モザイクアートを近くで見ると、従業員一人ひとりの写真が並び、少し離れて作品全体を見ると、LANDCROS のグローバル・ブランドアンバサダーである大谷翔平選手の姿が浮かび上がります。

異なる文化や価値観を持つ世界中の従業員一人ひとりの写真が集まり、一つの大きな作品をつくり上

げることで、仲間たちが「LANDCROS」という共通のブランドのもとで、大谷選手とともに未来へ挑戦していく一体感を表現しました。

日立建機は、2027 年 4 月に社名を「ランドクロス株式会社」に、コーポレートブランドを「LANDCROS」に変更する予定です。今回のモザイクアートには、これまで培ってきた信頼や技術を受け継ぎながら、世界中の従業員が「LANDCROS」のもとに力を合わせ、新たな価値の創造に挑戦していくという想いを込めています。

＜大谷翔平選手コメント＞

11 月 19 日（いいじゅうき「建設機械の日」）、覚えました。そして、数多くの方々がチームとなって活動されていることに感銘を受けました。僕も TEAM LANDCROS の一員として一緒に挑戦できることを光栄に思います。



■「大谷選手と一体に モザイクアートプロジェクト」に参加した従業員のコメント

モザイクアートプロジェクトの参加募集に合わせ、世界各地の従業員からは「LANDCROS」のもとで実現したい未来や、新たなブランドへの想いも寄せられました。

＜コメント一部抜粋＞

「大谷選手のように世界で活躍するビッグな会社にしていきたい」（日本）
「世界中の仲間と挑戦を力に、LANDCROS で新たな価値と未来を創る。」（日本）
「世界に信頼される価値を創り続ける企業へ」（日本）
「Building a smarter, sustainable future together.」
（訳：よりスマートで持続可能な未来を、ともに築く／インド）
「A future where people and technology unite to make mining safer, smarter and more sustainable.」
（訳：人と技術が力を合わせ、鉱山の現場をより安全に、スマートに、持続可能にする未来／オセアニ

ア）
「Together we build, together we grow — LANDCROS」
（訳：ともにつくり、ともに成長する。LANDCROS／中国）

こうした一人ひとりの想いも、世界中の従業員が「LANDCROS」という新たなブランドのもとで未来へ進んでいく姿を表すものとして、今回のプロジェクトを構成しています。

■モザイクアートを全国の事業拠点周辺で展開
完成したモザイクアートは、11 月 23 日（月）より、本社最寄りの上野駅をはじめ、全国の事業拠点周辺など、12 か所・15 媒体で順次掲出します。
上野駅では集中貼りや「UENO CANVAS」、上野広小路口ビジョンなど複数の媒体で展開するほか、帯広駅、大館能代空港、山形駅、勝田駅、神立駅、土浦駅、つくば駅、竜ケ崎駅、小室駅、上野駅、草津駅、土山駅でも掲出します。
世界各地の従業員の写真から生まれたモザイクアートを、従業員が働く事業拠点の周辺を中心に掲出することで、従業員だけでなく地域の皆さまにもご覧いただき、2027 年 4 月の「LANDCROS」始動に向けた機運を高めていきます。

【掲出概要】
掲出期間：2026 年 11 月 23 日（月）より順次
掲出場所：上野駅をはじめ、全国 12 か所・15 媒体
※掲出場所・期間は変更となる場合があります。

■日立建機　執行役社長兼 COO　先崎正文　コメント
2027 年 4 月 1 日の LANDCROS 始動に向け、今回、世界各地の従業員が参加し、一つのモザイクアートを完成させることができました。一枚一枚の写真には、新たなブランドのもとで、ともに未来をつくっていこうという社員一人ひとりの想いが込められています。
LANDCROS への変更は、これまで築き上げてきた信頼や技術を受け継ぎながら、世界中の仲間とともに、新しい価値を生み出していくための新たなスタートだと考えています。大谷選手にも TEAM LANDCROS の一員として力をお借りしながら、世界をフィールドに未来への挑戦と成長を加速してまいります。

■日立建機について
日立建機は、油圧ショベル、ホイールローダ、道路機械、鉱山機械などの開発・製造・販売・サービスの事業をグローバルで展開している建設機械メーカーです。新車販売事業に加えて、部品・サービス、再生（部品・本体）、レンタル、中古車の「バリューチェーン事業」を拡大し、革新的なソリューションをお客さまに提供するソリューションプロバイダーとして、お客さまと共に成長を続けています。世界に約 25,000 人の従業員を擁し、2025 年度（2026 年 3 月期）の連結売上収益は 1 兆 4,055 億円、海外売上収益比率は 84%です。詳しくは、日立建機のウェブサイトをご覧ください。
なお、日立建機は 2027 年 4 月 1 日付で商号を「ランドクロス株式会社」に、コーポレートブランドを「LANDCROS」に変更する予定です。

以上

ニュースリリース記載の内容は、発表日現在の情報であり、その後予告なしに変更される場合もありますので、ご了承ください。